

9月補正予算の概要

【議案第80号】

[単位：千円]

■ 一般会計 …………… 2,881,996千円

予算規模（補正前 95,442,195千円 → 補正後 98,324,191千円）

◆ 歳 入

① 地方特例交付金（ 581,978 → 572,885 ）		▲ 9,093 千円
地方特例交付金	▲ 9,093 千円	
② 地方交付税（ 20,512,000 → 21,525,663 ）		1,013,663 千円
普通交付税	1,013,663 千円	
③ 国庫支出金（ 12,115,307 → 12,199,858 ）		84,551 千円
個人番号カード交付事務費補助金	34,977 千円	
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	31,335 千円	
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	18,239 千円	
新型コロナウイルス感染症経済対策費（ 18,239 ）		
④ 県支出金（ 7,186,121 → 7,189,901 ）		3,780 千円
ユニット化改修等支援事業費補助金	3,780 千円	
⑤ 繰入金（ 629,471 → 623,556 ）		▲ 5,915 千円
財政調整基金繰入金	▲ 28,090 千円	
減債基金繰入金	22,175 千円	
⑥ 繰越金（ 1,700,000 → 4,347,292 ）		2,647,292 千円
純繰越金	2,647,292 千円	
⑦ 諸収入（ 4,185,085 → 4,413,103 ）		228,018 千円
後期高齢者医療制度療養給付費負担金精算金（過年度分）	52,118 千円	
小木直江津航路運航体制整備費補助金返還金	175,900 千円	
⑧ 市債（10,890,711 → 9,810,411 ）		▲ 1,080,300 千円
臨時財政対策債	▲ 1,096,800 千円	
道路橋梁整備事業	16,500 千円	

◆ 歳 出

- ① 財政調整基金積立金 1, 323, 646 千円
(一般財源 1, 323, 646)
前年度の決算剰余金の二分の一を財政調整基金積立金に積み立てるもの。
- ② 火力発電所立地関連地域振興基金事業 531 千円
(一般財源 531)
過年度に事業の財源として取り崩した火力発電所立地関連地域振興基金について、繰越事業費の確定に伴い、残額を同基金に積み立てるもの。
- ③ 市民プラザ管理運営費 8, 851 千円
(一般財源 8, 851)
上越市市民プラザのエスカレーターの更新工事に要する経費を増額するもの。
- ④ 戸籍住民基本台帳費 34, 977 千円
(国庫支出金 34, 977)
マイナンバーカードの普及を図るため、民間企業や商業施設での出張申請受付と、休日等におけるカード交付体制の強化に要する経費を増額するもの。
- ⑤ 福祉施設建設事業 35, 115 千円
(国庫支出金 31, 335、県支出金 3, 780)
介護保険施設における非常用自家発電設備等の整備に係る補助金を増額するもの。
- ⑥ 歯科保健事業 1, 106 千円
(一般財源 1, 106)
一般社団法人上越歯科医師会が開設する上越障がい者歯科診療センターに設置する麻酔設備の導入に要する経費を、妙高市、糸魚川市とともに負担するもの。
- ⑦ 企業誘致促進事業 4, 000 千円
(一般財源 4, 000)
コワーキングスペースの整備に対する支援が当初の見込みを上回ったことから、今後の申請を見込み増額するもの。
- ⑧ 直江津港振興事業 239, 696 千円
(一般財源 239, 696)
小木直江津航路の維持に向け、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した運賃収入相当額を佐渡汽船株式会社に対して支援するもの。
- ⑨ 新型コロナウイルス感染症経済対策費 100, 000 千円
(国庫支出金 18, 239、一般財源 81, 761)
市内中小企業者等の感染症の影響による経営環境の変化を捉えた新たな挑戦を再度支援するため、中小企業者チャレンジ応援事業補助金を増額するもの。
- ⑩ 観光施設等管理事業 19, 715 千円
(一般財源 19, 715)
新型コロナウイルス感染症の影響により、指定管理者の資金繰りが特に悪化し、運営が困難となっている柿崎マリンホテルハマナスほか3施設について、運営を継続するため、指定管理料を再算定し、増額するもの。
- ⑪ 道路維持費 16, 555 千円
(市債 16, 500、一般財源 55)
県道後谷黒田上越妙高停車場線と市道上門前大和線との交差点において、交通安全を確保するため、所要の経費を増額するもの。
- ⑫ 公共下水道費 16, 376 千円
(一般財源 16, 376)
下水道事業会計において、雨水幹線施設の災害復旧工事を実施することから、同会計への繰出金を増額するもの。

⑬ 地方債元金償還費

1,020,428 千円

(諸収入 175,900、一般財源 844,528)

佐渡汽船株式会社が高速カーフェリーを売却したことに伴い、同船の導入に対する補助金の原資として発行した地方債の残債務を繰上償還する必要が生じたこと、また、第三セクター等改革推進債の繰上償還を実施することとしたことから、所要の地方債元金償還金を増額するもの。

⑭ 予備費

61,000 千円

(一般財源 61,000)

本年7月及び8月の大雨により発生した農地、農林業用施設における災害の復旧等に要する経費について予備費を充用し、対応してきたことから、今後の不測の事態に備え、増額するもの。

◎ 債務負担行為(追加)

上越市市民プラザエスカレーター改修事業

期 間 令和3年度から令和4年度まで

限度額 20,651 千円

【議案第81号】

■ 国民健康保険特別会計 …………… 7,223千円

予算規模（補正前 17,489,814 千円 → 補正後 17,497,037 千円）

令和2年度決算に伴う剰余金の処分を行うもの。

◆ 歳 入

・ 繰入金（1,244,978 → 1,237,755）…………… ▲ 7,223 千円
・ 繰越金（127,149 → 141,595）…………… 14,446 千円

◆ 歳 出

・ 基金積立金（63,575 → 70,798）…………… 7,223 千円

【議案第82号】

■ 介護保険特別会計 …………… 315,610千円

予算規模（補正前 24,026,459 千円 → 補正後 24,342,069 千円）

令和2年度決算に伴う剰余金の処分を行うほか、介護給付費負担金などの確定に伴い、返還金を増額するもの。

◆ 歳 入

・ 財産収入（9 → 7）…………… ▲ 2 千円
・ 繰越金（9,829 → 325,441）…………… 315,612 千円

◆ 歳 出

・ 基金積立金（34,487 → 245,386）…………… 210,899 千円
・ 諸支出金（43,058 → 147,769）…………… 104,711 千円

【議案第83号】

■ 後期高齢者医療特別会計 …………… 3,379千円

予算規模（補正前 2,247,258 千円 → 補正後 2,250,637 千円）

令和2年度決算に伴い繰越金を増額するほか、保険料に係る過年度精算分の確定に伴い、新潟県後期高齢者医療広域連合への負担金を増額するもの。

◆ 歳 入

・ 繰越金（1 → 3,380）…………… 3,379 千円

◆ 歳 出

・ 後期高齢者医療広域連合納付金（2,189,586 → 2,192,965）…………… 3,379 千円

【議案第84号】

■ 下水道事業会計 …………… 146,027千円

予算規模（補正前 21,241,897千円 → 補正後 21,387,924千円）

※予算規模は、収益的支出と資本的支出の合計額

令和3年4月に発生した暴風及び波浪に伴い被災した鵜の浜排水区雨水排水路について、国の災害査定により公共災害復旧事業が確定したことから、復旧に要する経費を増額するもの。

◆ 収益的収入

・ 下水道事業収益（10,520,627 → 10,537,003）…………… 16,376 千円

◆ 資本的収入

・ 下水道事業資本的収入（8,966,549 → 9,096,200）…………… 129,651 千円

◆ 資本的支出

・ 下水道事業資本的支出（11,456,082 → 11,602,109）…………… 146,027 千円

6月30日付専決補正予算の概要

■ 一般会計 5,781千円

予算規模（補正前 94,106,643千円 → 補正後 94,112,424千円）

国が新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を創設したことを受け、速やかに本支援金を支給するため、補正予算を専決処分したものの。

◆ 歳 入

① 国庫支出金（11,585,094 → 11,590,875）	5,781 千円
新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金	5,781 千円

◆ 歳 出

① 生活困窮者自立支援事業	5,781 千円
	（国庫支出金 5,781）